

この3か月の活動

月	日	行事・活動	摘要
1	9	自治会通信 1月号発行	12月発行を忘れたので1月に振り替え
	12	志賀神社とんど祭	中の村当屋が準備当番 祭りの写真が自治会ブログに掲載されています。
	30	防災分科会第2回（19～20時）	会議資料と議事概要をブログに掲載
2	11	イルミネーションの片付け	役員3名で1時間弱、自治会倉庫に収納
	13	市危機管理課と意見交換（15時半～16時半）	防災分科会の件、参加は玉岡座長と末国事務局 内容は第3回分科会に資料提出の予定
	15	川地農水環運営委員会中の村支部と自治会役員の意見交換会	内容は記事として記載
	19	JAひろしま地区懇談会（西支店2階会議室、13時半～）	自治会と関係は薄いですが、住民の多くが組合員で参加者も少なかったため、配布資料をブログに掲載
	21	久保田連合自治会長と意見交換（10～12時）	防災分科会の件、参加は玉岡座長と末国事務局 内容は第3回分科会に資料提出の予定
24	焼き芋機の修理見積り	葉ボタン市で使った。完成後30年くらい。火口部の破損がひどく簡単な修理を計画した。	
3	6	防災分科会第3回（19時～）	「防災の手引き」原稿作りの役割分担決定と課題の意見交換（結果はブログに掲載予定）

川地農水環運営委員会中の村支部との意見交換会

2月15日（土）13時半～15時頃、川地コミュニティ2階会議室

出席者は席順に、中の村支部が若月、成清、犬石、新丸、今谷、末国（栄）、玉岡さん、自治会は長岡、川本、末国（富）の計10名でした。

最初に成清事務局さんから2つの組織の活動内容が説明され、中の村支部の活動範囲が単なる草刈りや水路整備だけでなく、花壇作り、獣害防止活動、高齢者等福祉など幅広い活動があり、自治会活動と重複して活動できるとの説明がありました。

自治会は末国副会長さんが、住民のおまかせ気質から活動が役員中心になっている。一方で自治会が住民の意向を把握できている訳でもないため、広報活動を手始めに住民の意向を踏まえた活動を進めたい。中の村支部の交付金は魅力だが、そのために活動を始めるのは無理があるなどと説明しました。

その後意見交換を行った結果、志和地窯再興の活動、重信琢雄翁頌徳碑の管理など地域振興の動きが紹介され、それを踏まえて中の村域内で必要なことに絞って取り組んだらどうか。具体的には、魅力ある志和地を作るという目標をはっきりさせた上で、（単なる草刈りではない）志和地駅周辺の環境整備やAコープが閉鎖されない活動などに取り組んだらどうか。

今回の意見交換会ですぐに何かが動き出すわけではありません。

田幸地区が農村RMO（内容はネット検索）を設立しているように、補助金を持つ組織と住民自治組織が共同で地域振興に取り組む事例はたくさんあります。高齢化と人口減少が進む中での志和地の維持・振興対策を話し合った事例の1つとして紹介しました。

焼き芋機の修理

12月の葉ボタン市の時に使った焼き芋機は、数十年前に三次のマツダ工場内でマツダの社内イベントのために志和地の人たちが製作した装置とのことです。時代を経てお下がりとなって志和地に持ち込まれ、これまでは「川地ふる里祭り」に参加していました。今は秋町志和地営農組合の倉庫に保管されています。

長年使ってきたため、汽笛（紐を引くとポーと鳴ったらしい）が壊れているほか、特に火口部は鉄板が溶けて無くなっており、火のついた炭が地面に落ちるので危険です。

それで2月24日に鉄工業者さんに診てもらいました。丁寧に作ってあり重いので本格的な修理は難しいようです。取りあえず火口部だけ、鉄板を交換するなどの修理をお願いすることにしました。

もし直ったら、自治会で葉ボタン市に参加したいので、皆さん焼き芋作り・売りに来てください。



燃料（木炭）投入口
サビて穴が開いている

連合自治会ニュース

今回から連合自治会理事会のニュースも取り上げようと思います。2月18日に開かれたR6年度第11回理事会の会議資料によれば、「川地まちづくりビジョン（2006年作成）」がR8年度で活動計画終了となります。連合会によれば、R7年度1年をかけて、今後の5年、10年を見据えた新しい「川地まちづくりビジョン」を作りたいとのことです。

会議資料によれば、そのための住民アンケートを今年の5月頃に実施する計画のようです。その際は、皆さんのご協力をお願いします。

中の村自治会の会則

いま自治会では「防災の手引き」作成を目標に防災分科会を動かしています。「防災」は、最も具体的な共助活動としてどの自治会も活動項目に取り上げていますが、中の村自治会会則には「防災」が掲げられていません。

（目的）

第3条 この会は、会員の親睦を図り、お互いに思い合い、地域課題解決及び生活・文化・教育・福祉の向上に努め、他の自治会・行政関係者等と連携を図り、安全で明るく豊かで住みよい地域づくりを推進する。

（事業）

第4条 この会の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 諸事業の立案・計画を立て、これを推進すること。
- (2) 生活・地域課題について取り組むこと。
- (3) 生活・スポーツ・文化・教育・福祉等について取り組むこと。
- (4) その他、目的達成のために必要な事業を行うこと。

たぶん、中の村自主防災会に譲ったのかも知れませんが、この組織、会長が自治会長の兼務ですが、他は近ごろ役員がおらず会則も見当たりません。災害時に避難指示が出た時の対応は、制度的には空白になっています。会則改正を含め、今後の課題です。

編集後記 小松木会長さんが2月上旬一身上の都合で辞任を申し出られました。取りあえず会則8条に沿って年度内の2か月は副会長が代理しておいて、4月総会には新会長を選出することになるのかなど役員一同、ぼやっと思っています。もう少しすると気温も上がって農地水のミソ掃除や農作業が始まります。その中での年度末の総会や会議の襲来に気がめいています。(富)